

みみよい



第 63 号

令和元年6月15日発行

佐賀県聴覚障害者
サポートセンターだより

なお知らせ!

みみの記念日 3月3日耳の日 6月6日補聴器の日 9月9日人工内耳の日

気象庁5段階の警戒レベルと防災気象情報 九州梅雨入り



警戒レベル	住民が取るべき行動	住民に行動を促す情報		住民が自ら行動を取る際の判断となる情報 (警戒レベル相当情報)		
		避難情報等	洪水に関する情報		土砂災害に関する情報	
			水位情報がある場合	水位情報がない場合		
警戒レベル5	既に災害が発生している状況であり、命を守るための最善の行動をとる。	災害発生情報 ※1可能な範囲で発令	氾濫発生情報	大雨特別警戒報(浸水害)	(大雨特別警戒報(土砂災害))	
警戒レベル4	<ul style="list-style-type: none"> 指定緊急避難場所等への立退き避難を基本とする避難行動をとる。 災害が発生する恐れが極めて高い状況等となっており、緊急に避難する。 	<ul style="list-style-type: none"> 避難勧告 避難指示(緊急) ※2緊急的または重ねて避難を促す場合に発令 	氾濫危険情報	洪水警戒報の危険度分布(非常に危険)	<ul style="list-style-type: none"> 土砂災害警戒情報 土砂災害に関するメッシュ情報(非常に危険) 土砂災害に関するメッシュ情報(極めて危険) 	
警戒レベル3	高齢者等は立退き避難する。その他のものは立退き避難の準備をし、自発的に避難する。	避難準備・高齢者等避難開始	氾濫警戒情報	洪水警戒報の危険度分布(警戒)	大雨警戒報(土砂災害)・土砂災害に関するメッシュ情報(警戒)	
警戒レベル2	避難に備え自ら避難行動を確認する。	洪水注意報 大雨注意報	氾濫注意情報	洪水警戒報の危険度分布(注意)	土砂災害に関するメッシュ情報(注意)	
警戒レベル1	災害への心構えを高める。	早期注意情報(警戒級の可能性)				

令和元年度第1回運営委員会 (5/29)

平成30年度事業実績と令和元年度事業計画を了承



主な質疑事項

中石委員：高齢者難聴と認知症の関連、早期予防と対策

黒崎委員：手話言語条例施行と派遣費用の予算化

滝口委員：ピアカウンセリングと地域の民生委員との情報共有・ネットワーク化

芳野委員：全国障害者スポーツ大会の情報支援者の養成とタイムテーブル

5月10日M6.3 宮崎 震度5弱

5月11日M4.9 愛南 震度4

5月12日M4.9 宿毛 震度3

5月14日大分西部、5月23日筑後

京都大学防災研究所宮崎観測所

山下助教のコメント



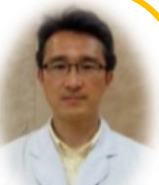
日向灘地震の頻発は30年前後周期M7級の大きな地震の予兆ではないか。普段から日向灘の地震は、津波のリスクを意識し、命を守る行動をとってほしい。

日向灘周期地震要警戒



シリーズ (19) 山口相談医のひと言コメント

ジャパントラック 2015 について(そのⅢ)



このアンケート調査で「補聴器を所有するまでのルート」という報告があります。補聴器所有者と、自己申告で難聴がある人を対象に見ていくと、「医師と相談した」「肯定的なアドバイスもらった」「補聴器販売店と相談した」「補聴器購入者になった」という順に進んでいくことが報告されています。

では、具体的なところはどうか。医師に相談した人は 40%ほどでした。60%ほどの人は相談されていないのです。また、医師に相談した方のうちアドバイスがあったのは 13%でした。一方で、販売店に相談した人は 15%で、販売店でアドバイスを受けたのは 14%という結果でした。本来は医師に相談した上で補聴器購入を勧めるべきですが、直接販売店に行く方も多いと推定されています。医師に相談しても「特に行動する必要はない」と言われた方が半分以上であったそうです。

このように、補聴器装用を思い立っても脱落する方が多いという結果が出ています。難聴の度合いによって、「所有までのルート」を脱落する程度が違っていました。当然とも言えますが、難聴度が低いと感じている人たちは、高いと感じている人よりも脱落が多くみられました。これは補聴器保有率にそのまま反映されているとのこと。

難聴と感じている人が実際にどのくらいの聴力があるかを診てみないと判断しにくいところですが、データの必要がありそうというレベルであれば補聴器の試聴をアドバイスされるのではないかと思います。特に近年「補聴器相談医」の制度ができて有資格者も年々増えていますので、まずは相談していただきたいと思います。

要約筆記者養成講座

令和元年度の要約筆記者養成講座が開講しました。受講生 12 名は、これから 10 月中旬まで、毎週土曜日 4 時間学びます。全員が修了し、要約筆記者として活躍される日を楽しみにしています。



巡回聴こえの相談 (要予約)

時間はいずれも 10 時から 15 時

6月19日(水) 佐賀市富士支所

7月16日(火) 唐津市相知市民センター



編集後記：入院歴 3 回の犬型ロボットも 1 歳になりました (つ)

佐賀県聴覚障害者サポートセンター

〒840-0826 佐賀市白山二丁目 1-12 (佐賀商工ビル4階)
TEL: 0952-40-7700 FAX: 0952-40-7705
メールアドレス: info@saga-mimisapo.jp
ホームページアドレス: http://saga-mimisapo.jp/

見島のカセドリ 難聴者日曜教室

♪♪♪♪♪ (5月25日)

「さがの歴史と文化遺産を歩く会」豊福英二会長から、平成 30 年 11 月 25 日ユネスコの無形文化遺産に登録された佐賀市蓮池町見島地区のカセドリについて話を聞きました。

江戸初期から 350 年間続き、2 月に来訪神の民俗行事、独身男性 2 人が 1.8m の青竹を床に激しく打ちつけて謡うものです。



耳サポーター養成講座開講 (6/9日)

聴覚障害への理解を促し、情報保障をとり入れながら、支援の方法を学ぶ全 3 回の講座です。

6月9日(日) 加齢性難聴とは・難聴疑似体験

6月23日(日) 難聴者のお話を聞こう・

補聴器等の体験

7月7日(日) 場面別のサポートを考えよう

今回は 10 名が受講しています。

全国手話通訳者統一試験対策講座始まる -11月まで

全国トップクラスの合格率をあげている手話通訳者全国統一試験対策講座が今年もはじまり、13 名が受講。12 月 7 日(予定)の本番へ向けて、7 か月の長いスタートを切りました。

人工内耳で聞こえを取り戻そう

7月28日(日) 13:30~15:00

講師：小宗 静男医師

(織田病院 小宗神経耳科学研究所長)

会場：ほほえみ館 4階視聴覚室

人工内耳のしくみ、適応、手術、リハビリなどについての講演です

<要予約>

<開館時間>

9:30 ~ 18:00

<閉館日>

毎週月曜日、祝日